

4 月定例教育委員会会議録

1 日 時	令和 8 年 4 月 20 日（月）午後 3 時 30 分から午後 5 時 00 分まで
2 会 場	磐田市役所西庁舎 3 階特別会議室
3 出席者	山本敏治教育長、鈴木好美委員、秋元富敏委員、阿部麻衣子委員、大橋弘和委員
4 出席職員	鈴木智也教育部長、大橋加代子教育総務課長、原隆秀学校づくり整備課長、土屋雅士学校教育課長、上原清美児童生徒支援課長、岡部雅放課後活動課長、内野恭宏幼児教育保育課長、鈴木雅樹教育総務課参事、小林純学校づくり整備課参事

（傍聴人 0 人）

（進行委員：秋元委員）

1 開会

2 教育長あいさつ・教育長報告

改めましてこんにちは。お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。

本日は、令和 8 年度最初の定例教育委員会となります。新しいメンバーの方もいらっしゃいますが、1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

いろいろな所で話をさせていただいていますが、令和 8 年度は、教育委員会にとって大きな節目の年であると認識しています。大きな組織改編があったことはもとより、向陽学府小中一体校の開校をはじめ、9 月からの休日における中学校部活動の地域展開、「業務量管理・健康確保措置実施計画」の運用、「いえたん磐田」全校実施、給食費の徴収、はまぼう学府小中一体校基本構想・基本計画づくり等がそれぞれスタートします。

向陽学府小中一体校については、4 月 14 日に、全校児童生徒、全教職員が一堂に会して、開校式を執り行いました。大藤小学校、向笠小学校、岩田小学校、向陽中学校が向陽学府小中一体校となり、全校児童生徒 754 名、非常勤職員を含む教職員数 88 名の規模の学校でのスタートとなりました。1 年生から 9 年生までの児童生徒が開校後初めて体育館に集まったわけですが、それは壮観な光景でした。向陽小学校、向陽中学校両校の校長先生に校旗を授与した後、児童生徒と交わした明るく気持ちの良い挨拶は、やる気に満ち溢れたこどもたちの思いを感じました。私からこどもたちには、大藤小学校、向笠小学校、岩田小学校そして向陽中学校が築いてきた歴史や伝統を、向陽学府小中一体校に受け継ぎ、多くの皆さんに自慢できる、誇れる学校を、皆さんが主人公となって創ってほしいこと、そのためには、「こんな学校にしたい」という思いを大切に、その声を先生方に伝えてほしいこと、校旗の校章に込められたコスモスの 9 枚の花びらに象徴されるように、1 年生から 9 年生までの一人一人がつながってほしいことなどについて話をさせていただきました。今年度も、スタジオ棟やみんなの家、駐車場等の工事が行われます。こどもたちの教育活動にできるだけ支障がないように配慮するとともに、スクールバスの運行も含め登下校の安全確保に努めて参ります。

今年度新たに、児童生徒支援課が新設されました。いじめや不登校児童生徒、特別に支援を要する児童生徒、外国にルーツのある児童生徒等、誰一人取り残さない教育の具現に向けて、こども部や健康福祉部を始め関係機関とのさらなる連携強化を図り、対応していきたいと考えています。

なお、3 月 18 日に開催した令和 7 年度磐田市教育委員会事務点検・評価会において、6 項目の評価項目の内、「教育委員会の情報発信」と「教育委員会と市長事務部局との連携」については、「B」評価としました。一昨年度から取り組んでいるホームページにアップしている「いわたの教育」の充実や「補助執行機関等との連携強化」については、皆様の御理解をいただきさらなる推進を図っていききたいと思います。

それでは、本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

3 前々回議事録の承認

3月19日定例会に関して

- ・修正の意見なし
- ・原案のとおり承認

4 教育部長報告

令和8年2月市議会定例会の質問の関係はご一読いただければと思います。先ほどの総合教育会議で市長から組織の話もありましたが、文化財課、中央図書館が教育委員会から抜けたことによって、学校に関わるところを担う組織にリニューアルされました。議会の質問も圧倒的に学校のものが多くなっていくと思います。今とやることが大きく変わるわけではありませんが、より注目度は高くなっていると思いますので、少しずつ着実に進めたいと思います。よろしくお願ひします。

5 議事

・議案第30号 磐田市立幼稚園等防火管理者の辞令発令について

○防火管理者の辞令発令について、職員の人事異動に伴い記載のとおり変更するものです。ご承認お願ひします。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第30号は原案どおり承認された。

・議案第31号 学校運営協議会委員の任命について

○今年度の学校運営協議会委員につきまして、磐田市学校運営協議会規則第4条の規定により各校から提出されたものが名簿に記載の通りとなります。市内全域で354名の委員の方を任命するものです。よろしくお願ひします。

<質疑・意見>

○学校運営協議会委員にCSCやCSDの方が入っている学校がほとんどですが、入っていない学校があるのはなぜですか。その方たちは委員にはなれないが、オブザーバーとして会議には出てほしいと言われたそうです。ランドデザインをよく分かっているCSCやCSDの方々にもメンバーに入ってもらい、承認できる人になってもらった方がしっかり意見を言えると思います。

○業務量管理とも関わりますが、地域とともにある学校と学校を核とした地域づくりがあり、学校を核とした地域づくりの面では、地域からさまざまな声が入ってくる先が教頭先生や教務主任の先生になるところを、CSC・CSDの方がある程度カバーすることで、地域との繋ぎ役という意味ですごく重要な立ち位置にあると感じています。

○教育長が今おっしゃったように、CSC・CSDは、地域との繋がりの方でメンバーに入っているのが基本だと思います。

■確認ですが、向陽小と向陽中で同じメンバーが当然入り、小中一体校で学府協議会が年4回開催されますが、小学校と中学校と別々にやる日を作るということはないですか。

□全て一つの協議会でやっていくことを昨年度中に計画しているため一緒にやります。

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第31号は原案どおり承認された。

・議案第32号 いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について

○いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命についてです。

いじめ防止等対策推進条例、第9条第3項によるものです。お示しした方々に委嘱または任命した

く思います。ご承認をお願いします。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第32号は原案どおり承認された。

6 報告事項

(1) 幼児教育保育課

○今年度もステップアップ研修を開催しますので委員の皆様についてもお時間がありましたらご出席をよろしくお願いいたします。

<質疑・意見>

なし

(2) 教育総務課

○組織機構の見直しにより今年度から給食を含めた報告をさせていただきます。

<質疑・意見>

なし

(3) 学校づくり整備課

○先ほど教育長からのお話にもありました通り、教育部の皆さんにご協力いただきながらまずは5月末までを目途として向陽学府通学時の交差点見守りを2名でやっております。4月15日から7月17日まで解体工事業者の出入りもあるので、交通誘導員も2名立って進めております。この形で安全対策はしていますが、中でもいろいろご指摘があるのでそれらを徴収しながら改善できる点は道路河川課等の協力をいただき進めているところです。ぜひ皆様にも見守っていただければと思っております。

<質疑・意見>

■普通教室棟解体工事の対象はプレハブですか。

□プレハブも解体していますが、今は北棟のアトリエ棟に残す部分の東側にある1棟を解体しています。

(4) 学校教育課

○3点質問が事前に出ておりましたので説明させていただきます。まず1点目はCSD・CSCの報酬についてです。CSDは時給1200円、CSCは時給1000円です。安いのではないかというご意見をいただいております。そちらについてはまた今後検討していかなければいけないところなので、財政としっかり話し合っていきたいと思っております。

2点目は、学校司書の人数と学校配置についてです。基本的に学府毎に学校司書をつけていますので10名だと思ってしまうのですが、ながふじは一般の方も入館できるようになっている関係で、3名います。それ以外の学府については1名ずつ司書を配置しています。学府内の学校を順番で回っていき、学校図書館の整備等を進めている形になっております。ながふじに3名ついている理由については、先ほど言った理由に加え、今年度から校内教育支援センターの意味も持つということで、少し多めの配置となっております。

3点目はこころの劇場についてです。こちらは5月29日に実施されます。企業の協賛・協力で劇団四季が実施して実現しているプロジェクトになります。いじめなどの社会問題の根底にある生命の尊さや大切さ、人を思いやる心、信じあう喜びなど劇を通じて子どもたちに伝えていくものになります。今年度は「カモメに飛ぶことを教えた猫」というタイトルでさせていただきます。ただ残念ながら今年度は学校行事にぶつかっており、例年10校以上の学校が参加しているところ、今年度は2校324名の

参加になります。

<質疑・意見>

○CSCやCSDの業務内容や勤務時間が学校によってばらついているのが気になりました。また、学校によっては年度初めに年間計画を伝えてくれるところもありますが、急に2ヶ月前くらいに前に人を集めてほしいと言われるところもあるといった現状を聞いたため、1つ目の質問を送りました。

○まずCSC・CSDの時間についてですが、前年度中に学校から次年度のCSC・CSDに何をやってもらい、どの程度の時間が必要なのかを出していただいて、それを基に予算要求をする流れになっています。そのため市教委の方から一括して何時間とお願いするのではなく、事前に何をやってほしいのか計画を立てているのが現状です。

○学校で1年間の計画立てているのであれば、大体の見通しがつくよう年度初めに何月はどういった人が必要なのか伝えられるということですね。

○CSC・CSDにやっていただく内容はある程度示していかないといけないと思うので、年間計画を伝えるよう研修会の中でもしっかり担当から学校へ伝えるようにします。

○また、学校によっては先生方から誰なのか不思議に思われていて、全然居場所がないと感じている人もいます。とある学校では4月の1回目の職員会議でCSC・CSDを紹介してくれるところがあるので、これが解決策に繋がると思います。CSCやCSDがいることによってかなりの事業が動いていると思うので、できるだけ学校側から年間計画を出してくれるように働きかけるのと、学年主任の先生だけでなく学校の先生全員がCSC・CSDを把握できるよう認知度をあげてほしいと思いました。

○学校運営協議会とCSC・CSDの機能をどう考えていくのかがすごく大事だと改めて思いました。学校が学校運営協議会にどのような機能を持っているのかを管理職も含めてきちんと理解した上でどのような可能性があるのか、どのようなことをすると学校がより良くなっていくのか考える必要があると思います。

以前の校長会で、対話と熟議によって共創するために学校運営協議会をリスタートするので、きちんとその枠組みの中で学校運営協議会を活用してほしいというようなメッセージを伝えました。地域とともにある学校づくりと学校を核とした地域づくりをどのように展開していくのかを校長会で投げましたが、CSC・CSDの方にどのような仕事をやってもらうのが学校によって差があり、まだまだ不十分です。

そのため、もう1回校長会で学校運営協議会の機能やCSC・CSDの方々の位置づけについて理解を図るとともに、どうやって機能してもらうのか伝えていきます。私のところにも様々な声が入っていて、そこをどう形にしていくのか今年1年かけてやっていきたいと思うので、教育委員の皆様には引き続き学校運営協議会に足を運んでいただいた中で、またぜひ声を届けていただけたらと思います。

そして冒頭の挨拶の中で、教育委員会の自己点検評価の話をしていただきましたが、そこでもこの話題が常に出ていて、学校運営協議会を何とかしたいということで今年のスタートを切りました。CSC・CSDの方々もいろいろ考えてくださっているので、例えば各校で持っている必要な情報を全員で共有し、学校が必要なところをどうカバーしていくのかを一緒にやっていきたいです。そしてCSC・CSDが一生懸命やっている取り組みを共有できるような場をもっと設けていけると良いなと思っています。今年1年間、特に上半期、来年度予算の確保や処遇改善に向けてぜひ力を入れていきたいと思っています。途中経過も含めてお伝えしていきます。

(5) 児童生徒支援課

○結核対策委員、就学支援委員の委嘱及び任命について、アレルギー対応検討会委員、医療的ケア児支援運営協議会委員の委嘱について、いずれも任期は1年、すでに内諾はいただいているところです。

いじめ防止等対策推進委員会委員の委嘱について、任期は2年で、2年目の方たちで、変更はありません。ご承認をお願いします。

ご質問にあった、実施予定事業の共育連携協議会についてですが、令和9年度に磐田特別支援学校

が開校します。同じ地域の中で共に学ぶ、ともに育つという「共育」の環境を整えていくことにより、多様性を認め合い、互いを理解し、「共生」する社会に向けて取り組んでいきたいと考えます。そのため、磐田特別支援学校と市内小中学校、市内の関係課とでどんな連携ができるのかを考えていく協議会です。

<質疑・意見>

なし

(6) 放課後活動課

○実施済み、実施予定は記載のとおりです。陸上部の指導者については4人とも継続の方になります。SPO☆CUL IWATAは新規の参加者募集中で、現時点で60人の応募がありました。200人を超えるくらいの参加者がいると良いなと思いますが、現在は部活動もやっているのでも、また9月頃から集まるかなと思っております。

次に児童クラブの待機児童について報告します。前回の定例会で30人超と話しましたが今年度は10人になります。内訳は富士見小が2人、豊田東小が8人です。

最後に福田小の児童クラブの報告です。3クラブありますが、一番南の棟の屋上のシートが剥がれてしまいました。3月末に剥がれだし、その後の大雨で1階と2階で実施しているクラブに影響が出て、特に2階は水が30センチほど溜まってしまいました。応急処置をしていただきましたが、校長・教頭と話をさせていただいて、被害の少なかった1階の多目的室をお借りして、児童クラブをやっている状況です。

<質疑・意見>

なし

7 協議事項

8 その他

○4月校長会の資料として、業務量管理・健康確保措置実施計画について載せましたが、計画の中では、地域学校協働活動の関係者間の連絡調整等は学校以外が担うべき業務と位置づいています。地域学校協働推進委員となるCSC・CSDが中心となって行うことのできる体制整備を早期に構築する旨が記されているので、この機能をもっと強化したく、学校運営協議会の中に入れてもらい充実していくことで働き方改革にもつなげていきたいという認識です。学校を核とした地域づくりをもっと意識化することで、こどもたちが地域へ出て、いろんな体験をして感謝を培ったりこころざしを培ったりしていけたらと考えています。そのため5月の校長会でも力を入れて伝えていきたいと思えます。

9 次回の開催予定

・定例教育委員会

日時：令和8年6月3日（水） 午後5時30分から

会場：市役所西庁舎3階 特別会議室

10 閉会